

交流集会

第1日目 12月9日(土)

第2会場 (海峡メッセ下関 4F イベントホール)

- 9:20 ~ 10:20 K01 看護教育の未来を変える AI : ChatGPT の導入と活用
○永井 翔、坂 亮輔、榎本 明子、中神 知子
人間環境大学看護学部
- 10:30 ~ 11:30 K02 看護系大学と実習施設のシームレスな教育連携の検討
ー教育と臨床をつなぐ教育体制構築に向けた取組みー
○藤村 朗子¹、鴫田 美奈子²、武下 佳代³、荻田 明子¹、
松山 妙子¹、三浦 由紀子¹、小川 賀恵¹、穴戸 路佳¹、岩渕 起江¹、
内田 貴峰¹、福田 敦子²、高見沢 愛弓²
1. 東京医療保健大学立川看護学部看護学科、
2. 独立行政法人国立病院機構災害医療センター、
3. 国家公務員共済組合連合会立川病院
- 13:00 ~ 14:00 K03 看護実践現場で運用できる倫理カンファレンスについて
体験しながら検討しよう
○桐山 啓一郎¹、菅原 隆成²、松井 陽子³
1. 名古屋市立大学大学院看護学研究科、
2. 朝日大学保健医療学部看護学科、
3. 愛知医科大学看護学部看護学科
- 14:10 ~ 15:10 K04 看護職の感情活用能力向上のための「感性を磨く事例検討
会」
○美濃 由紀子¹、川俣 文乃¹、高濱 圭子^{1,2}、大江 真吾¹、
宮本 眞巳³
1. 石川県立看護大学看護学部、
2. 東京医科歯科大学大学院保健衛生学研究科、
3. 東京医科歯科大学 名誉教授
- 15:20 ~ 16:20 K05 現在／未来の投稿者・査読者のための英語論文査読 (日本
看護科学学会 英文誌編集委員会)
○ William L. Holzemer¹、英文誌編集委員会
1. Rutgers, The State University of New Jersey, School of Nursing

第3会場 (海峡メッセ下関 4F イベントホール)

- 9:20 ~ 10:20 K06 演習・実習記録の電子化による教育 DX/ICT 推進、学修の可視化
- 鈴木 里実¹、北得 美佐子¹、藤村 朗子²、北端 恵子¹、
 宇田 賀津¹、納谷 和誠¹、山田 修平¹、堀田 昇吾²、松山 妙子²、
 小川 賀恵²、宍戸 路佳²、三浦 由紀子²、荻田 明子²、片岡 大己²、
 岩渕 起江²、吉田 亜希子²
1. 東京医療保健大学和歌山看護学部、
 2. 東京医療保健大学立川看護学部
- 10:30 ~ 11:30 K07 臨床で大学院修了看護職が研究活動を継続・発展させるために
- 山内 典子¹、廣川 友香²、工藤 順子³、國江 慶子⁴、
 峯川 美弥子⁵、河合 麻衣子²、塚田 亜矢子¹、小川 久貴子⁶、
 近藤 芳子²
1. 東京女子医科大学附属八千代医療センター、
 2. 東京女子医科大学病院、
 3. 東京女子医科大学附属足立医療センター、
 4. 東京都立大学人間健康科学研究科看護科学域、
 5. 横浜創英大学看護学部、6. 東京女子医科大学看護学部
- 13:00 ~ 14:00 K08 看護における「コア知識」開発の検討ー実践で使える看護の知識・思考とは
- 日下 修一¹、野原 真理¹、嶋田 由枝恵²、和田 佳子³、
 箭内 彩也佳³
1. 聖徳大学、2. 共立女子大学、3. 松蔭大学
- 14:10 ~ 15:10 K09 メタバースは看護の可能性を広げるのか
- 安藤 敬子¹、神崎 秀嗣²
1. 大分大学福祉健康科学部、2. 秀明大学看護学部
- 15:20 ~ 16:20 K10 病院看護師の防災リテラシーを考えてみよう
- 西上 あゆみ¹、渡邊 智恵²、松本 晃子¹
1. 藍野大学、2. 日本赤十字広島看護大学

第4会場 (海峡メッセ下関 4F イベントホール)

9:20 ~ 10:20 K11 精神疾患を有する患者の『褥瘡予防ケア』のこれから
—褥瘡発生の実態をふまえた看護の課題—

○山口 玲子¹、野津 美由紀¹、宮前 奈央^{1,5}、加藤 勇人¹、
庄司 寛子²、立垣 祐子³、西村 充弘³、江口 実希³、紀ノ岡 浩美³、
江口 のぞみ⁴

1. ありまこうげんホスピタル、
2. 八尾こころのホスピタル、
3. 神戸常盤大学、
4. 埼玉県立大学、
5. 兵庫医科大学

10:30 ~ 11:30 K12 看護実践者から看護系大学教員へ移行した助教の新任期
における経験とその支援

○山本 裕子¹、山田 律子²、鈴木 明子³、石原 あや⁴、
石村 佳代子⁵、村井 文江⁶

1. 畿央大学、
2. 北海道医療大学、
3. 城西国際大学、
4. 兵庫医科大学、
5. 国際医療福祉大学、
6. 常磐大学

13:00 ~ 14:00 K13 アドバンス・ケア・プランニングに関する住民参加型ワー
クショップの実施と成果

○小林 道太郎¹、真継 和子¹、八尾 みどり²、守屋 有紀子³、
溝部 由恵⁴

1. 大阪医科薬科大学看護学部、
2. 大阪医科薬科大学病院、
3. いなだ訪問クリニック、
4. 高槻うの花訪問看護ステーション

14:10 ~ 15:10 K14 対応困難な精神障害者のケース・フォーミュレーションの
特徴と特徴に応じたセルフケア看護介入技法

○宇佐美 しおり¹、森本 早弥果²

1. 城山病院訪問看護ステーション、
2. ハントン訪問看護ステーション

15:20 ~ 16:20 K15 リフレクティング・プロセスの経験—レジリエンス教育の
基本としての対話—

○西池 絵衣子¹、末安 民生²

1. 兵庫県立大学看護学部、
2. 佛教大学保健医療技術学部

第5会場 (海峡メッセ下関 4F イベントホール)

- 9:20 ~ 10:20 K16 発達障害とトラウマインフォームドケア～家族支援のための対話実践～
○石橋 佐枝子¹、守村 洋²
1. 敦賀市立看護大学看護学部、2. 札幌市立大学看護学部
- 10:30 ~ 11:30 K17 看護職にとっての臨床倫理検討ツールとは —研究開発者と使用者の交流
○宮坂 道夫、坂井 さゆり、青木 幸恵
新潟大学大学院保健学研究科
- 13:00 ~ 14:00 K18 高度実践看護領域としての遺伝看護の現状と発展
○青木 美紀子¹、有森 直子²、大川 恵³、柗中 智恵子⁴、佐々木 規子⁵、須坂 洋子⁶、武田 祐子⁷、野間口 千香穂⁸
1. 聖路加国際大学大学院看護学研究科、
2. 新潟大学大学院保健学研究科、3. 聖路加国際病院、
4. 熊本大学大学院生命科学研究部、
5. 長崎大学生命医科学域保健学系、6. 獨協医科大学看護学部、
7. 慶應義塾大学看護医療学部、8. 宮崎大学医学部看護学科
- 14:10 ~ 15:10 K19 看護学研究倫理コンサルテーションー研究倫理に関する質問・悩みを共有してみませんかー
○有江 文栄¹、大西 香代子²、箕輪 千佳³
1. 国立精神・神経医療研究センター、2. 名古屋市立大学、
3. 上武大学
- 15:20 ~ 16:20 K20 痰を吸う！出す！：スプタバキューマーがもたらす気道クリアランス革命
○石北 直之¹、水島 和江²、桐生 伸子²、齋藤 美紀²、神田 雪枝²
1. 国立病院機構新潟病院、2. 国立病院機構新潟病院看護部

第6会場 (海峡メッセ下関 8F 804 会議室)

- 9:20 ~ 10:20 K21 静脈血採血演習の教授方法についての検討
○松本 里加、櫻井 美奈、山住 康恵、畑山 律子、武田 陽子、
中原 るり子
共立女子大学看護学部
- 10:30 ~ 11:30 K22 看護職の就業継続が可能な働き方とディーセント・ワーク
に関して
○山住 康恵¹、田中 幸子²
1. 共立女子大学、2. 東京慈恵会医科大学
- 13:00 ~ 14:00 K23 看護職の夜勤に関わる睡眠・疲労研究の到達点
○矢野 理香¹、紺谷 一生²、山口 真弥³、渡部 一拓²、安田 佳永²、
穴戸 穂¹、出塚 望¹、井部 俊子⁴
1. 北海道大学大学院保健科学研究院、
2. 北海道大学大学院保健科学院、
3. 医療法人溪仁会手稲溪仁会病院、
4. 株式会社井部看護管理研究所
- 14:10 ~ 15:10 K24 領域を超えた看護論文抄読会の試み - 教員の研究力・教育
力を高めるために -
○上杉 裕子、福嶋 美貴、中村 恵理、清水 智子、堀口 久子、
柴田 年広、秋山 優美、山本 美保、李 秀訂
金城学院大学看護学部看護学科
- 15:20 ~ 16:20 K25 現象学的看護研究の成果を伝えるための論文投稿一採択
に向けた Tips
○坂井 志織¹、栩川 綾子²、細野 知子³、池口 佳子⁴、北尾 良太⁵、
村上 優子⁶、齋藤 貴子⁷
1. 淑徳大学、2. 日本赤十字豊田看護大学、
3. 日本赤十字看護大学、4. 文京学院大学、
5. 京都大学医学部附属病院倫理支援部、6. 東京都立大学、
7. 日本赤十字秋田看護大学

第7会場 (海峡メッセ下関 8F 801 大会議室)

- 9:20 ~ 10:20 K26 在宅看護サービスへのアクセシビリティ向上のための政策提言 ～アカデミアの果たす役割～
- 渡邊 千登世^{1,4}、石原 美和^{2,4}、松永 早苗^{3,4}、中村 由佳^{3,4}、増田 政江⁴、大場 紅莉⁴、柴田 三奈子^{4,5}
1. 神奈川県立保健福祉大学、
 2. 神奈川県立保健福祉大学保健福祉学研究科、
 3. 神奈川県立保健福祉大学実践教育センター、
 4. 東京財団政策研究所、5. 株式会社ラピオン
- 10:30 ~ 11:30 K27 看護専門職としてそれぞれの立場から試みる地域共生社会を目指した重層的支援体制整備事業における限界突破
- 荒牧 順子^{1,5}、寺田 由紀子^{2,6}、栗田 真由美^{3,7}、寺戸 聡子^{4,7}
1. 佐賀県医療的ケア児支援センター (株式会社ドアーズ)、
 2. 帝京大学医療技術学部看護学科、
 3. 静岡県立大学看護学部看護学科、
 4. 横浜創英大学看護学部看護学科、
 5. DC NETWORK 副代表、6. DC NETWORK 代表、
 7. DC NETWORK
- 13:00 ~ 14:00 K28 看護人生二毛作時代へ
- 餅田 敬司^{1,6}、門元 記子²、二田水 彩^{2,3}、上妻 裕弥⁴、森口 真吾⁵
1. 京都橘大学看護学部、2. 一般社団法人 Nurse for Nurse、
 3. 東京医科大学、4. 株式会社ビジケア、5. 株式会社 Vitaars、
 6. 株式会社日本看護サービス
- 14:10 ~ 15:10 K29 厚労省標準の看護実践用語で作成された構造化標準看護計画を用いた学生と新人看護師の教育プログラム開発
- 水流 聡子¹、渡邊 千登世²、井上 真奈美³、大森 美保⁴
1. 東京大学、2. 神奈川県立保健福祉大学、3. 山口県立大学、
 4. 帝京科学大学

第11会場 (下関市生涯学習プラザ 1F 大練習室)

- 9:20 ~ 10:20 K30 看護基礎教育と現任教育で共通のスケールを使用した看護師キャリア支援の取り組み
- 隈井 寛子¹、薮 英子²、谷口 良美³、早川 佳奈美⁴、
原田 紀美枝¹、伊藤 明子¹、小松 浩子¹
1. 日本赤十字九州国際看護大学、2. 大分赤十字病院、
3. 伊勢赤十字病院、4. 熊本赤十字病院
- 10:30 ~ 11:30 K31 感染管理看護師による高齢者福祉施設における新型コロナウイルス感染症クラスター対策支援の実践
- 坂木 晴世¹、笠間 秀一^{1,2}、小美野 勝^{1,3}
1. 国際医療福祉大学大学院医療福祉学研究科、
2. 東邦大学健康科学部看護学科、3. 埼玉県済生会加須病院
- 13:00 ~ 14:00 K32 精神科看護師への「患者の権利」を守るための教育プログラムの開発
- 戸田 由美子¹、牛島 佳代²、山田 浩雅²、加藤 宏公²、
兒玉 善明²、菊池 美智子³、石川 恵己⁴
1. 前愛知県立大学看護学部、2. 愛知県立大学看護学部、
3. もりやま総合心療病院、4. 特定医療法人共和会共和病院
- 14:10 ~ 15:10 K33 “家族トランセンデンス理論”で解き明かす家族／家族員スピリチュアリティの研究と実践
- 法橋 尚宏、渡邊 幹生、和辻 雄仁、太田 浩子
神戸大学大学院保健学研究科家族看護学分野
- 15:20 ~ 16:20 K34 どうしてですか？あなたの大学の国際看護関連科目：科目の構成プロセスから評価まで
- 松尾 まき¹、谷本 真理子¹、中山 純果¹、大堀 美樹¹、
山崎 千寿子¹、本谷 園子²
1. 東京医療保健大学医療保健学部看護学科、
2. 東京医療保健大学大学院医療保健学研究科

第14会場 (下関市生涯学習プラザ 2F 学習室1・2)

- 10:30～11:30 K35 前向き子育てプログラム「トリプルP」の看護職による実践と研究の展望
 ○澤田 いずみ¹、楢木野 裕美²、江上 千代美³
 1. 札幌医科大学保健医療学部、2. 大阪信愛学院大学看護学部、
 3. 福岡県立大学看護学部
- 13:00～14:00 K36 口腔ケアのOSCE教育・多職種間連携教育を考える
 ○樗木 晶子¹、晴佐久 悟¹、飯野 英親¹、村松 真澄²、三好 麻紀¹、
 門司 真由美¹、宮園 真美¹、中島 富宥子¹、内田 莊平¹、
 秋永 和之¹、青木 久恵¹、前田 ひとみ³、小布施 未柱⁴、
 高野 佳範¹、内藤 徹⁵
 1. 福岡看護大学、2. 札幌市立大学看護学部、
 3. 熊本大学大学院生命科学研究部、
 4. 聖路加国際大学大学院看護学研究科博士課程、
 5. 福岡歯科大学総合歯科学講座高齢者歯科学分野
- 14:10～15:10 K37 宮城大学における看護教育DX教材の開発と今後の展望
 ○霜山 真、齊藤 奈緒、金子 さゆり、東 優里子、相樂 直子、
 沢田 淳子、江角 伸吾、千葉 洋子、菅原 亜希、名古屋 祐子、
 徳永 しほ、大橋 幸恵、山田 志枝、高橋 和子
 公立大学法人宮城大学
- 15:20～16:20 K38 SDMの普及に向けた方略－わかりやすい情報提供と患者の価値観を明確にするディジションエイドの活用
 ○青木 裕見¹、大坂 和可子²、青木 頼子³、藤田 美保⁴、
 有森 直子⁵、中山 和弘¹
 1. 聖路加国際大学大学院看護学研究科、
 2. 慶應義塾大学看護医療学部、3. 富山大学医学部看護学科、
 4. 昭和大学横浜市北部病院臨床研究支援室、
 5. 新潟大学医学部保健学科看護学専攻

交流集会

第2日目 12月10日(日)

第2会場 (海峡メッセ下関 4F イベントホール)

- 9:40～10:40 K39 都市型準限界集落のソーシャルキャピタルコーディネーター育成プログラム開発と評価
- 眞崎 直子¹、田中 貴子¹、松原 みゆき²、水馬 朋子²、
榮田 絹代²、今田 菜摘²、古賀 聖典²
1. 聖マリア学院大学、2. 日本赤十字広島看護大学
- 10:50～11:50 K40 K市の地域特性に応じた重層的支援体制整備プロジェクト第2弾
- 栗田 真由美^{1,2}、操 華子^{1,2}、杉山 眞澄²
1. 静岡県立大学大学院看護学研究科、2. 静岡県立大学看護学部
- 13:10～14:10 K41 ヘルスケアサービスの社会実装を促進する研究をデザインする -PLRを用いたプラグマティックトライアル
- 山川 みやえ¹、肥後 雅子¹、奥本 綾香²、岩瀬 敬佑³、
糺屋 絵理子¹、竹屋 泰¹、○樋上 容子²
1. 大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻、
2. 大阪医科薬科大学看護学部、
3. 藤田医科大学保健衛生学部看護学科
- 14:20～15:20 K42 訪問看護師の経管栄養をしている2歳未満児の育児支援を考える
- 桜井 志保美¹、河野 由美子²、土師 しのぶ³、枝川 奈都美²、
牛村 春奈¹、日高 未希恵¹、山路 朋子¹
1. 石川県立看護大学、2. 富山県立大学、3. 埼玉医科大学
- 15:30～16:30 K43 使える?! ケアの意味を見つめる事例研究ー物語性を通じた触発と普遍ー
- 望月 由紀¹、家高 洋²、柄澤 清美³、山本 則子⁴、吉田 滋子⁴、
雨宮 有子⁵、角川 由香⁴
1. 東都大学、2. 東北医科薬科大学、3. 新潟青陵大学、
4. 東京大学、5. 千葉県立保健医療大学

第3会場 (海峡メッセ下関 4F イベントホール)

- 9:40 ~ 10:40 K44 多様性の理解と包括性の在り方を考える看護学実習プログラムの開発
- 小川 純子、坂井 志織、永田 文子、篠原 良子、渡邊 多恵子、穴水 千尋、氏原 将奈、鈴木 茜
 淑徳大学
- 10:50 ~ 11:50 K45 変わりゆく社会における看護教員のキャリア・マネジメントの課題を考える
- 衣川 さえ子¹、金子 あけみ²、黒澤 範子³
1. 東京医療保健大学、2. 東京医療保健大学東が丘看護学部、
 3. 帝京平成大学健康医療スポーツ学部
- 13:10 ~ 14:10 K46 事例検討は患者との出会いの「とき」と「場」を結びなおす—安心してリフレクションする練習セッション—
- 末安 民生¹、西池 絵衣子²、竹林 令子³、阿部 あかね¹
1. 佛教大学保健医療技術学部、2. 兵庫県立大学看護学部、
 3. 杏林大学保健学部看護学科
- 14:20 ~ 15:20 K47 看護教育のXR教材開発プロセスと開発ニーズの明確化
- 高島 真美¹、鮫島 輝美¹、菊原 美緒²、合田 友美³、鈴木 智恵子⁴、水戸 優子⁵、ウイリアムソン 彰子⁶、新屋 智子¹、米満 潔⁷
1. 関西医科大学看護学部、2. 関西福祉大学看護学部、
 3. 千里金蘭大学看護学部、4. 佐賀大学医学部、
 5. 神奈川県立保健福祉大学保健福祉学部、
 6. 神戸大学医学部附属病院、7. 佐賀大学全学教育機構
- 15:30 ~ 16:30 K48 若手研究者のワークライフバランスとキャリア形成
- 村井 孝子¹、大城 真理子²、豊里 竹彦³、松永 由理子⁴、田中 さとみ⁴、李 慧瑛⁵、山口 史剛⁶
1. 純真学園大学保健医療学部看護学科、2. 沖縄県立看護大学、
 3. 琉球大学医学部保健学科、
 4. 九州大学大学院医学研究院保健学部門看護学分野、
 5. 鹿児島大学医学部保健学科、6. 宮崎大学医学部看護学科

第4会場 (海峡メッセ下関 4F イベントホール)

- 9:40 ~ 10:40 K49 災害時要支援者からのSOS発信と事業所による安否確認及びBCP作成機能を実装したK-DiPS BCP
- 中井 寿雄¹、中井 有里¹、板谷 智也²、松本 祐佳里³、長谷川 珠代³
1. 高知県立大学看護学部、2. 金沢大学医薬保健研究域保健学系、3. 福岡大学医学部看護学科
- 10:50 ~ 11:50 K50 今だからこそ考えたいホリスティックナーシングの理論と技の開発
- 守田 美奈子¹、定方 美恵子²、本江 朝美³、鈴木 恵³、内山 美枝子⁴、田中 晶子⁵、樋口 佳栄¹、岡田 朱民⁶、柳 奈津子⁷、植村 由美子⁸、小濱 優子⁹
1. 日本赤十字看護大学看護学研究科、2. 新潟薬科大学看護学部、3. 横浜創英大学看護学部、4. 新潟大学大学院保健学研究科、5. 昭和大学保健医療学部看護学科、6. 佛教大学保健医療技術学部看護学科、7. 群馬大学大学院保健学研究科、8. 関東学院大学看護学部、9. 東京純心大学看護学部
- 13:10 ~ 14:10 K51 地域における医療・福祉専門職間連携・協働の課題を探る - 地域から発信する‘多職種連携’ -
- 甲州 優¹、菊池 麻由美²
1. 獨協医科大学看護学部、2. 東邦大学看護学部
- 14:20 ~ 15:20 K52 在宅で主体的に生き抜く為の制度にとらわれない看護の在り方とは？～看護師と当事者ができる事、すべき事～
- 甲州 優^{1,3}、武田 美和²、川口 奏子³、鬼 和子³、関 由香里¹、遠藤 肇⁴
1. 獨協医科大学看護学部、2. 社会福祉法人三井記念病院、3. 在宅看護研究センター附属訪問看護ステーション、4. 音楽介護予防施設デイサービス KEION

第5会場 (海峡メッセ下関 4F イベントホール)

- 9:40 ~ 10:40 K53 Lessons learned from the project on enhancing educational skills in basic nursing education in Indonesia (gerontic nursing) : Projects for Global Extension of Medical Technologies
- Kyoko Sudo¹, Shigeaki Watanuki², Shinta Silaswati³, Anna Kasfi⁴, Citra Mambang Sari⁵, Hikaru Matsuoka², Eriko Otake², Yumiko Yatomi², Namiko Nagaoka², Keiko Iino²
1. National Center for Global Health and Medicine,
 2. National College of Nursing, Japan,
 3. Ketua Ikatan Perawat Gerontik Indonesia,
 4. RS Universitas Sumatera Utara,
 5. Universitas Padjajaran
- 10:50 ~ 11:50 K54 基礎から現任へ、看護倫理のシームレスな教育を目指して
- 相楽 章江¹、今澤 美由紀¹、藤本 理恵¹、田戸 朝美²
1. 山口大学医学部附属病院、2. 山口大学大学院
- 13:10 ~ 14:10 K55 健康な方への ACP 推進に向けた試み：自分の大切にしていることについての対話を促進するカードゲームの開発
- 長江 弘子^{1,9}、谷垣 静子^{2,9}、坂井 志麻^{3,9}、岡田 麻里^{4,9}、横溝 珠実^{4,9}、乗越 千枝^{5,9}、仁科 祐子^{6,9}、照井 レナ^{8,9}、小池 愛弓^{7,9}、青山 美紀子¹、山田 案美加¹、那須 真弓¹
1. 亀田医療大学、2. 岡山大学、3. 上智大学、
 4. 香川県立保健医療大学、5. 四天王寺大学、6. 鳥取大学、
 7. 東京医療保健大学、8. 日本医療大学、
 9. NPO 法人 Japan Academy of Integrated Care (JAIC)
- 14:20 ~ 15:20 K56 医工看共創が先導するレジリエント健康長寿社会の実現にむけて～川崎市立看護大学の役割と取組み～
- 廣川 聖子、掛田 崇寛、糸井 裕子、佐藤 文、洲崎 好香、田中 千代、難波 貴代、瀧田 英津子、山崎 由美子、嵐 弘美、牛尾 陽子、高柳 良太、豊増 佳子、松田 有子、荒木田 美香子
川崎市立看護大学

第6会場 (海峡メッセ下関 8F 804 会議室)

9:40 ~ 10:40 K57 地域と専門分野を超えて学び合うオンラインジャーナルクラブの活動紹介

○深堀 浩樹¹、友滝 愛^{1,2}、大久保 暢子^{1,3}、小玉 淑巨¹、
新福 洋子^{1,2}、仲上 豪二郎²、松石 雄二郎³、横田 慎一郎²

1. 日本看護科学学会研究・学術推進委員会、
2. 日本看護科学学会若手研究者活動推進委員会、
3. 日本看護科学学会社会貢献委員会

10:50 ~ 11:50 K58 若手研究者がともに拓く未来～論文執筆からアクセプトまでの経験知を共有しよう～

○菅野 恵美¹、天野 薫²、吉永 尚紀³、仲上 豪二郎⁴、椿 美智博⁵

1. 東北大学大学院医学系研究科看護技術開発学分野、
2. 人間環境大学看護学部成人看護学領域、
3. 宮崎大学医学部看護学科生活・基盤看護科学講座基礎看護学領域、
4. 東京大学大学院医学系研究科健康科学・看護学専攻老年看護学／創傷看護学分野、
5. 北里大学看護学部臨床看護学

13:10 ~ 14:10 K59 高度実践看護師の研究支援システム「研究お助けラボ」の発展に向けて

○松成 裕子¹、江上 史子²、松枝 美智子³、増満 誠⁴、本武 敏弘⁵、
前田 愛⁶、葛島 慎吾⁷

1. 鹿児島大学医学部保健学科、2. 熊本保健科学大学保健科学部、
3. 星槎大学大学院教育学研究科、4. 福岡県立大学看護学部、
5. 福岡女学院看護大学看護学部、6. 昭和大学附属鳥山病院、
7. 宮崎県立看護大学

14:20 ~ 15:20 K60 From Struggle to Success: 「若手研究者が海外留学するための助成」経験者から学ぶ

○池田 真理¹、中村 美鈴²、グレッグ 美鈴³、金井 Pak 雅子⁴、
高井 ゆかり⁵、竹之内 沙弥香⁶、操 華子⁷、成瀬 和子⁸、
宮本 有紀¹、柳澤 理子⁹

1. 東京大学大学院、2. 東京慈恵会医科大学、3. 名桜大学大学院、
4. 関東学院大学、5. 群馬県立県民健康科学大学、
6. 京都大学大学院、7. 静岡県立大学、8. 東京医科大学、
9. 愛知県立大学

- 15:30 ~ 16:30 K61 AI 医療時代の在宅看護シミュレーション教材開発の課題
- 春日 広美¹、山崎 律子²、太田 浩子²、遠山 寛子³、久長 正美⁴、窪島 領子⁵
1. 千葉県立保健医療大学、2. 純真学園大学、3. 武蔵野大学、
4. 東京医科大学、5. 川崎市立看護大学

第7会場 (海峡メッセ下関 8F 801 大会議室)

- 9:40 ~ 10:40 K62 M-GTA のグループワーク学習の進め方：概念生成と概念からカテゴリーの生成
- 井上 みゆき¹、岩根 直美¹、狗巻 見和¹、木下 康仁²
1. 和歌山県立医科大学保健看護学部、
2. 聖路加国際大学大学院看護学研究科
- 10:50 ~ 11:50 K63 看護系大学における政策教育プログラム導入の試みと評価指標の検討
- 野村 陽子¹、石橋 みゆき²、小山田 恭子³、池田 真理⁴、田中 幸子⁵、西垣 昌和⁶、加藤 典子⁷
1. 名寄市立大学、2. 千葉大学大学院、3. 聖路加国際大学大学院、
4. 東京大学大学院、5. 東京慈恵会医科大学、
6. 国際医療福祉大学大学院、7. 大分県立看護科学大学
- 13:10 ~ 14:10 K64 地元創成看護学の展開ーリカレント教育と連関した小規模病院における実習フィールド開発ー
- 菅原 京子¹、遠藤 和子¹、佐藤 志保¹、西村 ユミ²、高橋 直美¹、鈴木 育子¹、今野 浩之¹、齋藤 愛依¹、鈴木 龍生¹、栗田 敦子¹、安保 寛明¹、槌谷 由美子¹、南雲 美代子¹、沼澤 さとみ¹
1. 山形県立保健医療大学保健医療学部看護学科、
2. 東京都立大学大学院人間健康科学研究科
- 14:20 ~ 15:20 K65 COVID-19 の5 類への移行は看護師のメンタルヘルスにどのように影響するか？
- 大植 崇¹、徳倉 達也²、吉田 三紀³、竹原 歩⁴
1. 兵庫大学看護学部看護学科、
2. 名古屋大学医学部附属病院精神科、3. 市立吹田市民病院、
4. 兵庫県立はりま姫路総合医療センター

15:30 ~ 16:30 K66 特別な支援を要する看護学生に対する教育力育成プログラムについて

○佐藤 亜紀¹、中嶋 恵美子¹、塚原 ひとみ¹、山住 康恵³、
黒髪 恵²、西村 優紀美⁴、安酸 史子⁵

1. 下関市立大学新学部設置準備室、2. 福岡大学医学部看護学科、
3. 共立女子大学看護学部、4. 富山大学保健管理センター、
5. 日本赤十字北海道看護大学看護学部

第11会場 (下関市生涯学習プラザ 1F 大練習室)

9:40 ~ 10:40 K67 Academic Nurse Educator 制度にむけたプログラムの検討—教育内容に焦点を当てて—

○佐々木 幾美¹、定廣 和香子²、北 素子⁵、前川 幸子⁴、
三浦 友里子⁶、西田 朋子¹、池松 裕子³

1. 日本赤十字看護大学看護学部看護学科、
2. 札幌市立大学看護学部看護学科、
3. 修文大学看護学部看護学科、
4. 甲南女子大学リハビリテーション学部看護学科、
5. 東京慈恵会医科大学医学部看護学科、
6. 聖路加国際大学・大学院看護学研究科

10:50 ~ 11:50 K68 INACSL ベストプラクティス 2021 から：シミュレーション基盤型看護教育をひも解く

○織井 優貴子¹、福田 美和子²、黒河内 仙奈³、菱沼 由梨⁴、
増谷 順子⁵、島田 恵⁵、平川 善大⁷、八木 街子⁶、巖 千晶⁴、
野村 美紀⁸

1. 東京都立大学大学院人間健康科学研究科、
2. 目白大学看護学部、
3. 神奈川県立保健福祉大学保健福祉学部看護学科、
4. 東京都立大学助産学専攻科、
5. 東京都立大学健康福祉学部看護学科、
6. 自治医科大学看護学部、
7. 東京都立大学／レールダルメディカルジャパン、
8. 駒沢女子大学看護学部

- 13:10 ~ 14:10 K69 看護の仕事が人工知能 (AI) に奪われないために一敵を知り己を知るー
- 真嶋 由貴恵¹、中村 裕美子¹、榊田 聖子¹、杣木 佐知子²
1. 大阪公立大学情報学研究科、2. 大阪医科薬科大学看護学部
- 14:20 ~ 15:20 K70 医療ビッグデータ時代における看護の「見える化」推進eラーニングシステムの開発
- 伊津美 孝子¹、真嶋 由貴恵²、山田 眞佐美³
1. 大阪公立大学看護システム先端技術研究所、2. 大阪公立大学、3. 大阪国際がんセンター
- 15:30 ~ 16:30 K71 あらゆる領域で求められる患者と家族への意思決定支援における対話
- 森山 美香¹、伊東 由康²、林 信平³、小野 聡子⁴、紙谷 恵子⁴、秋鹿 都子⁵、田邊 ルミ⁶、那須 明美⁷、金地 昌枝⁸、松本 啓子⁹、伊東 美佐江⁴
1. 鳥根県立大学看護栄養学部看護学科、
2. 兵庫県立大学看護学部実践基礎看護講座看護病態学、
3. 香川大学医学部看護学科地域精神看護学講座在宅看護学、
4. 山口大学大学院医学系研究科、
5. 鳥根大学医学部臨床看護学講座、
6. 川崎医科大学総合医療センター、
7. 山陽学園大学看護学部看護学科、
8. 地方職員共済組合香川県支部県庁診療所、
9. 香川大学医学部看護学科地域精神看護学講座在宅看護学大学院医学系研究科看護学専攻